

# 倫 理 審 査 申 請 書

平成 23 年 11 月 1 日

川崎医科大学・同附属病院  
倫理委員会委員長 殿

申 請 者 (主任研究者)  
所 属 検査診断学 (内視鏡・超音波)  
職 名 講師  
受講番号 10-0320  
氏 名 今村祐志 印

※受付番号 \_\_\_\_\_

所属長氏名	畠 二郎 印
-------	--------

1 審査対象：	実施計画	出版公表原稿
2 審査区分：	A. 疫学研究 B. 観察研究 C. 介入研究 (侵襲無) D. 介入研究 (侵襲有) E. ヒトゲノム・遺伝子解析研究 F. ヒト幹細胞研究 G. 遺伝子治療 H. 幹細胞治療 I. その他 ( )	
3 厚生労働省未承認の試薬・機器・その他の使用：	する	・ <input checked="" type="radio"/> ない
4 課題名：	超音波検査の診断能に関する研究	
5 主任研究者：	所属 検査診断学 (内視鏡・超音波) 職 講師 氏名	今村祐志
6 分担研究者：	所属 検査診断学 (内視鏡・超音波) 職 教授 氏名	畠 二郎
	検査診断学 (内視鏡・超音波) 職 講師 氏名	眞部紀明
7 研究等の概要：	診療録を後ろ向きに調査して、年齢、性、臨床診断名、臨床経過、血液検査、手術所見、病理所見を抽出する。それら情報を基準として、超音波検査の診断能を検討する。	
8 研究等の対象、実施場所、実施期間：	2006 年 1 月から 2011 年 12 月に当院で超音波検査を施行された患者全て、即ち腹部超音波 (肝・胆・膵・腎・脾・消化管)、体表超音波 (乳腺・甲状腺・皮膚疾患・リンパ節・整形外科)、脈管超音波を受診した患者。実施期間は倫理審査承認から約 3 年間。予定症例数は約 6 万例。	

- 注意事項
1. 審査対象は、いずれか一方に○を付してください。
  2. 申請書、研究実施計画書又は出版公表原稿のコピーを 2 部添付してください。
  3. 研究実施計画書は、別添の「研究実施計画書作成要領」に従って作成のうえ、本申請書に添付して提出してください。参考資料は必要最小限にし、必ずページ番号を付ける。他の機関で作成した書類をそのまま用いることは、原則として不可。
  4. ※印は記入しないでください。

9 研究等における医学倫理的配慮について

((1)~(3)は必ず記入のこと)

(1) 研究等の対象とする個人の人権擁護

個人情報を除いた情報のみ扱い、検討終了後にすべて破棄する。  
情報管理者は消化管内科学の春間 賢とする。

(2) 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

お知らせ文書をホームページへ掲載する。

(3) 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

不利益や危険性はない。

(4) そ の 他

本研究に利益相反はない。